

第59回 歴史地理学会大会・総会プログラム

1. 期 日：2016年6月4日（土）・5日（日）および6日（月・巡検）
2. 会 場：城西大学坂戸キャンパス 〒350-0295 埼玉県坂戸市けやき台1-1
ア ク セ ス：「池袋」駅より東武東上線「坂戸」駅乗換え，東武越生線「川角（かわかど）」
駅下車。踏切をわたり，徒歩15分（約1km）で大学キャンパス着。
*東武東上線「坂戸」駅が最寄り駅ではありません。ご注意ください。
*来客用駐車場はありませんので，お車でのご来場はご遠慮ください。
3. 日 程：6月4日（土） 10：00～12：10 公開講演会（城西大学坂戸キャンパス）
12：20～13：10 評 議 員 会（同上）
13：30～16：00 研究発表会〔自由論題〕（同上）
16：20～17：00 総 会（同上）
17：15～18：45 懇 親 会（同上）
5日（日） 10：00～15：30 研究発表会〔自由論題・共同課題〕（同上）
6日（月） 10：15～16：00 巡 検

4. 公開講演会

演 題：橋本直子（葛飾区郷土と天文の博物館学芸員）「景観に歴史災害を読む―関東平野を中心に―」
加藤衛祐（筑波大教授）「武蔵国西部山村における生業の展開と景観の変遷」

会 場：城西大学坂戸キャンパス 2号館（2-101教室）

参加費：無 料

5. 研究発表会

自由論題および共同課題「地域資源の歴史地理」

会 場：城西大学坂戸キャンパス 2号館（第1会場は2-101教室，第2は2-301教室）

大会参加費：1,000円（当日，大会受付で資料集と引換えにお支払いください。）

6. 懇親会

会 場：城西大学第1食堂棟「JU CAFÉ 2015」

会 費：2,000円。ただし学生会員は1,500円（当日，大会受付にてお支払いください）。

*城西大学の規則により，学内で飲酒ができません。懇親会はノンアルコールとさせていただきます。地元産「ゆずドリンク」をご用意させていただくとともに会費を抑えましたので，ぜひご参加ください。

7. 昼 食

4日（土）はキャンパス内の食堂・売店が営業いたします。しかし，5日（日）は営業いたしません。5日の昼食は，お手数ですが，ご出発時に最寄りのコンビニ等でご準備ください。なお，大学周辺に食事ができる場所はほとんどありません。

8. 巡 検

テーマ：武州川越・小江戸“らしさ”の成り立ちを歩く

集 合：6月6日（月）10時15分，JR・東武線「川越」駅西口（コインロッカー前）

コース：川越駅—新富町商店街—昼食（小江戸蔵里・大正蔵を予定）—旧川越織物市場・旧栄養食配給所—川越電気鉄道跡—川越城址—蔵造りの街並み—菓子屋横丁—川越駅（16：00到着予定）

案内者：山下琢巳（城西大），田嶋豊穂（城西大・非），小口千明（筑波大），

古川 克（埼玉県立上尾鷹の台高），高橋珠州彦（明星学園中高）

参加費：無料（昼食代・路線バス代・入場拝観料等の実費が必要です）。

申 込：不要。およその人数把握のため，なるべく事前により下記にお知らせください。

電子メール：tyamashi@josai.ac.jp（山下琢巳研究室）

備 考：雨天実施。事情により，見学先が前後する場合があります。

9. 宿泊情報

昨今の観光需要の増加により，都心ターミナル駅周辺のホテルは慢性的な混雑が続いています。宿泊の場合は早めのご予約をお願いいたします。なお，坂戸駅，若葉駅，鶴ヶ島駅，川越駅，和光市駅周辺にビジネスホテルがあります。

10. 大会開催中（6月4日～6日）の緊急連絡先

城西大学 電話：090-2618-1018

〈大会実行委員会〉

山下琢巳（委員長，城西大），田嶋豊穂（城西大・非），小口千明（筑波大），

古川 克（埼玉県立上尾鷹の台高）

研究発表会

◇6月4日 土曜日

●第1会場【自由論題】*は登壇者

2号館（2-101教室）

〔座長：藤田裕嗣〕

101（13：30—14：00）宮崎良美（奈良女子大）*・出田和久（奈良女子大）：奈良盆地における条里地割の地域的差異について

102（14：00—14：30）水田義一（県立紀伊風土記の丘）：中世鷲森御坊の景観復原—町にならなかつた寺内—

103（14：30—15：00）渡辺理絵（山形大）*・大矢幸雄（元松江市立中央図書館長）：近世中・後期における松江城下町の空間的変容—2時点のGIS城下町マップの作成を通して—

〔座長：米家泰作〕

104（15：00—15：30）関戸明子（群馬大）：草津温泉における歴史意識と場所イメージ

105（15：30—16：00）高橋珠州彦（明星学園中・高）：井の頭公園の桜にみる郊外観光空間「井之頭」の創出

●第2会場【自由論題】*は登壇者

2号館（2-301教室）

〔座長：天野宏司〕

201（13：30—14：00）井口琢人（徳島大・院）：明治大正期における歩兵連隊の立地と地域変化—福知山と篠山を事例に一

202 (14:00-14:30) 加藤晴美 (筑波大・非): 近代烏山における遊興空間の成立と展開

—貸座敷福二楼にみる娼妓と遊客—

203 (14:30-15:00) 小口千明 (筑波大)*・豊田紘子 (筑波大・院): 瀬戸内大長における農船渡り作の
展開と小みかん・温州みかん問題

[座長: 山元貴継]

204 (15:00-15:30) 轟 博志 (立命館アジア太平洋大): 統一新羅時代「五通」の歴史地理学的再考

205 (15:30-16:00) 渋谷鎮明 (中部大): 朝鮮時代の地誌・地理書にみる「水口」概念

◇6月5日 日曜日

〈午前の部〉

●第1会場【共同課題】

2号館 (2-101 教室)

[座長: 岩鼻通明]

106 (10:00-10:30) 長野 覺 (日本山岳修験学会顧問): 山岳信仰資源としての英彦山について

—国史跡申請の歴史環境調査からの示唆—

107 (10:30-11:00) 安藤哲郎 (滋賀大): 教養教育における地域資源を考える旅の創造

—COC科目での取組—

[座長: 野間晴雄]

108 (11:00-11:30) 清水克志 (秀明大): 在来作物を活かした地域活性化

—歴史地理学からの実践的アプローチの有用性—

109 (11:30-12:00) 井村博宣 (日本大): 徳島県牟岐町における海と漁業の地域資源化

〈午後の部〉

●第1会場【自由論題】*は登壇者

2号館 (2-101 教室)

[座長: 小野寺淳]

110 (13:00-13:30) 青山宏夫 (国立歴史民俗博物館): 高橋景保からシーボルトに渡った伊能日本図の確定

111 (13:30-14:00) 平井松午 (徳島大)*・酒井一輔 (伊能忠敬記念館): 徳大本伊能図の来歴と日本東
半部「沿海地図」の比較分析

112 (14:00-14:30) 酒井一輔 (伊能忠敬記念館)*・平井松午 (徳島大): 沿海図から沿海輿地図への転
換—伊能図(総合図)再考—

[座長: 山本 充]

113 (14:30-15:00) 矢ヶ崎典隆 (日本大)*・高橋昂輝 (日本大・院): シカゴの移民博物館とバージェ
スの時代

114 (15:00-15:30) 國府久郎 (福岡女子大): 路面電車と住民組織の形成

—19世紀末~1930年代のマルセイユとリヨンの事例を中心に—

[座長: 椿真智子]

115 (15:30-16:00) 三木理史 (奈良大): 「満洲国」期の農産物鉄道輸送一空間支配の変化に関連して—

116 (16:00-16:30) 平川 亨 (明治大・院): 墓地から見るハワイ日系人コミュニティと宗派の特徴

—ハワイ島コナ地域 曹洞宗大福寺墓地を事例として—

